

第50回長野市少年野球大会要項（小学生の部）

- 1 主催 長野市少年野球連盟
- 2 共催 長野市
- 3 後援 長野市教育委員会・(公財)長野市スポーツ協会・宮田企業(株)ヤングファラオ・NTT東日本長野支店・INC長野ケーブルテレビ
- 4 日時 平成28年7月30日(土)
開会式(長野県営野球場)午前8時30分開始(雨天中止)
試合 平成28年7月30日(土)～8月7日(日)
予備日8日(月)～12日(金)
※ 試合開始時間は、監督・キャプテン会議にて連絡
- 5 会場 長野県営野球場
- 6 競技規則 2016年公認野球規則
全日本軟式野球連盟取り決め事項および本大会競技規則による。

7 競技方法

- (1) トーナメント方式による。
- (2) 試合は、5回戦または1時間10分とし、時間内の延長は最大2イニングとする。
ただし、3回終了時に10点差または4回終了時7点差の場合はコールドゲームとする。
- (3) 第3回戦並びに準々決勝及び準決勝は、7回戦または1時間15分とする。
決勝は、7回戦または1時間30分とする。
ただし、5回以降7点差の場合はコールドゲームとする。
- (4) 前項(2)・(3)により試合が終了し、同点の場合は9名の抽選により決定する。
- (5) 降雨等で試合続行が不可能な場合は、3回を終了していれば試合成立とする。
3回が終了していないときは指定日に再試合とする。

8 参加資格

- (1) 申込期限時点(6月8日)で長野市に在住もしくは在学している小学生4年生から6年生で行政区・通学区を重視して編成されたチームであること。または、長野市少年野球連盟が特に認めたチーム。ただし、硬式野球チーム登録者は、本大会に登録できない。
- (2) 登録人数は、選手20名以内とし、別に監督1名、塁審2名を登録する。
補助員1名は大会当日に登録する。補助員はグラウンド整備、スコアボード記入、試合球管理、ボールボーイの指導を行う。監督・塁審・補助員は、すべて成人とする。
(成人のベンチ入りは、登録された監督のほか、チーム代表者2名の計3名までとする)
例外として選手数が10名以下の場合に限り、ファールボール要因として3年生のベンチ入りを認めるが、ベンチ内は、監督・チーム代表者を除いて原則として11名までとする。
ただし、チームを複数出場させたために要員が不足した場合は、この例外を認めない。
登録選手の変更・追加期間後に追加した選手をベンチに入れる場合は、相手監督の了承を得ること。
ただし、選手としての参加は一切認めない。発覚した場合は失格とする。
- (3) スポーツ傷害保険等に加入すること。

9 参加料

1 チーム 9,000 円 (内 2,000 円は連盟会費とする)

10 参加申込

(1) 申込方法

参加申込書 (押印した用紙) および必要書類を長野市少年野球大会事務局 (長野市文化スポーツ振興部スポーツ課内) まで提出し、併せて参加申込書を E-mail でスポーツ課へ送信する。

(E-mail : sports@city.nagano.^{エル}lg.jp)

参加料については、参加希望チーム説明会、監督・キャプテン会議の際に現金にて支払う。

(2) 申込期限

平成 28 年 6 月 8 日 (水) 厳 守

※ 期日を過ぎたものおよび電話での申し込みは受け付けない。

11 組み合わせ

平成 28 年 6 月 26 日 (日) の監督・キャプテン会議終了後、組み合わせ抽選会を行う。

※ 午前 9 時 30 分から長野運動公園陸上競技場 会議室にて行う。

12 その他注意事項

(1) 選手の登録は、1 チームのみとする。

複数チームへの登録があった場合は、両チームとも出場停止とする。

(2) ベンチは組み合わせの若い番号が 1 塁側とする。

(3) グラウンドの開場時間は、第 1 試合開始 1 時間前とする。

(4) 試合当日は会場に到着次第、本部へ連絡すること。

その際「塁審・補助員登録票」を本部へ提出すること。

ワールドゲームなどにより日程が変更される恐れがあるので余裕を持って集合すること。

(5) 第 1 試合は、開始 30 分前、第 2 試合以降は前の試合のプレイボールの直後にグラウンド本部にて大会役員立会いのもと、メンバー表 4 枚を交換し攻守を決定する。

(6) 監督の複数チーム兼務を禁止する。

ただし、急用などにより代理で監督を立てなければならない場合は例外とする。

監督は抗議または選手に指示する場合のみ、グラウンドに出ることができるが、ファールラインまでとする。

(7) 服装は特にこだわらないが、必ず帽子を着用し、背番号をつけること。

大会のため、特別にユニフォームを作成しないこと。

なお、小学生の部については金具付スパイク、素足を禁止する。

(8) ヘルメット・レガーズ・プロテクター・マスク・バットは全日本軟式野球連盟公認のものを使用し、打者・走者・次打者・ベースコーチ (2 名) はヘルメットを、キャッチャーはレガーズ・プロテクター・ヘルメット・マスクを着用すること。

(9) ブルペンには前の試合開始 40 分後から使用できるが、使用前には必ず本部に確認をすること。

(10) 雷が発生した場合は、主審及び事務局の判断により試合の継続可否を決定する。

(11) 優勝、準優勝、3 位 (2 チーム) の各チームをそれぞれ表彰する。

(12) 投本間 16m、塁間 23m とする。

使用球は全日本軟式野球連盟公認マルエスボール C 号とする。

(13) 競技中のけが・事故等については主催者で応急処置を行う。

それ以外の責任は一切負わない。

(14) 各チームは、自チームの出場する試合の前後の試合の塁審・補助員・ボールボーイを行う。

集合したら本部に連絡すること。欠席の場合はペナルティーを科すものとする。

なお、ファールボールはボールが飛んだ塁側のチームが取りに行くこと。
詳細については下表を参照すること。

試 合	塁審・ボールボーイ・補助員	集合時間
第1試合	第2試合の両チーム	第1試合開始30分前まで
第2試合	第1試合の両チーム	第1試合終了時
第3試合	第4試合の両チーム	第3試合開始10分前まで
第4試合	第3試合の両チーム	第3試合終了時
第5試合	第6試合の両チーム	第5試合開始10分前まで
第6試合	第5試合の両チーム	第5試合終了時
第7試合	第8試合の両チーム	第7試合開始10分前まで
第8試合	第7試合の両チーム	第7試合終了時

※ ただし、試合数については現段階では未定

- (15) 塁審は、サングラス・半ズボン・サンダルを禁止とする。必ず野球帽・トレーナーなどを着用し審判にふさわしい服装とすること。
なお、チームシャツを着用しての塁審は認めるが、ユニフォームを着用しての塁審は認めない。
- (16) 臨海学校などの学校行事実施期間に選手を参加させた場合は、チームを失格とする。
申し出があった場合、救済措置として一回戦のみ抽選を考慮する。
- (17) 試合中の罵声、やじは慎むこと。青少年の健全育成という大会の趣旨を理解し、それにふさわしい応援をすること。程度によっては退場を指示する。
- (18) 試合前の練習は道路上、公園内、駐車場内で行わないこと。グラウンド内で練習する場合も試合進行の妨げになるような練習をしないこと。
- (19) 雨天の場合の試合可否は、午前7時頃に決定し、中止の場合は事務局から該当の各チーム責任者へ連絡する。(順延による日程変更も含む)
事務局電話番号 080-1210-5280 (事務局長 兼沢) /090-2229-5258 (副事務局長 神津)
上記電話番号について、大会当日は緊急時の連絡用とする。試合結果等の問い合わせは控えること。
各チーム内で連絡調整し、問い合わせを重複させないこと。
- (20) 試合結果などについて施設管理者に問い合わせることの無いようにすること。
- (21) その他詳細については長野市少年野球連盟事務局(長野市文化スポーツ振興部スポーツ課 電話 224-5083)へ問い合わせること。